2026年８月４日

各　位

会 社 名　　ＫＨネオケム株式会社
代表者名　　代表取締役社長　　髙橋　理夫
（コード番号：4189　　東証プライム）
問合せ先　　取締役　常務執行役員　蓮尾　太郎
（TEL. 03-3510-3550）

2026年12月期第２四半期（中間期）連結業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

当社は、2026年５月11日に「2026年12月期第１四半期決算短信［日本基準］（連結）」において公表いたしました、2026年12月期第２四半期（累計）連結業績予想と本日公表の実績値に差異が生じましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

１．2026年12月期第２四半期（中間期）の連結業績予想と実績値の差異

（2026年１月１日～2026年６月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する中間純利益	１株当たり中間純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円　銭
前回発表予想（Ａ）	54,500	4,900	4,500	3,100	88.55
実績値（Ｂ）	53,299	7,501	7,448	5,282	150.85
増減額（Ｂ－Ａ）	△1,201	2,601	2,948	2,182	
増減率（％）	△2.2	53.1	65.5	70.4	
（ご参考）前期（2025年12月期）第２四半期実績	58,755	6,006	5,760	3,934	108.10

２．差異の理由

売上高は、中東情勢の緊迫化による一時的な原料調達不安を受けて在庫管理を徹底したことなどにより販売数量が減少しましたが、第２四半期において原燃料等のコスト上昇に対し価格改定を実施したことに加え、原燃料価格上昇前の在庫払出影響が利益を押し上げたことから、各利益は当初の連結業績予想値を上回る結果となりました。

なお、2026年12月期の通期連結業績予想につきましては、依然として中東情勢による先行き不透明な状況が続いていることから、2026年５月11日に公表いたしました「2026年12月期第１四半期決算短信［日本基準］（連結）」に記載しております予想数値を据え置いております。

（注）業績予想につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以　上